

令和8年度 戸田市立笹目東小学校学校業務量管理・健康確保措置実施計画 (笹目東小学校における働き方改革について)

1 現状

- ・令和7年4月～12月の本校の教職員の時間外在校等時間の平均 →約2.1時間
- ・令和7年度の時間外在校等時間において360時間を超す教職員の割合 →0%
- ・ストレスチェックの数値 →「技能活用度」が市平均並み、他の項目は市平均以上の数値
- ・学校評価（教員） →全教員が学校の教育活動に高い貢献ができていると考えている
- ・教員 Well-being アンケート調査 →「学び」の機会を求めている

2 目標

- ・全ての教職員が時間外在校等時間 月4.5時間以内、年360時間以内
- ・全ての教職員にとって、働きがいがあり、働きやすい職場を目指す

3 具体策

(1) 業務量管理について

- ・勤務時間の「見える化」と上限管理
(時間外在校等時間の客観的把握、負担となっている業務の把握)
- ・行事やその準備の見直し
- ・勤務の割振の効果的活用
- ・休暇等の確実な取得
- ・定時退勤日の設定
- ・その他

(2) 健康確保措置について

- ・業務量の軽減(校務分掌の調整・マニュアル化、日課表の検討、市費職員の活用・連携等)
- ・面談、相談体制の確立(教職員の相談窓口の周知、カウンセラー・産業医との面談、風通しのよい職員室経営等)
- ・管理職による見届け(面談・授業観察・職員室での観察・企画委員会での共有等)

(3) その他

- ・保護者・地域の理解促進(学校運営協議会の活用・熟議、働き方改革の内容の公表等)

4 結果

令和8年12月の時間外在校等時間

ストレスチェックの数値

学校評価の数値

教員 Well-being アンケート

※本資料は、学校 HP で公開します。